

科目名	観光研究ゼミナール	科目コード	1236	単位数	2
担当者名	山田 勅之	開講セメスター	第7セメスター	開講年次	4年次
授業の方法	演習	実務経験	無		

●授業のねらい

本ゼミナールでは、札幌市の地域資源と観光関連施設の現状を調査して、その実態を考察することを目的とします。対象は豊平地区、商業施設（狸小路を予定）、ハラルツーリズムの関連施設などです。調査方法はフィールドワークです。以上から地域資源を活かした観光振興とインバウンドの実相の一端を理解し、グローバルに活躍できる力の獲得を目指します。

●到達目標

- ・課題を自ら発見して探求する力。
- ・自分の考えを根拠をもって論理的に説明できる力。
- ・異文化に対する理解力を養う。

以上から、グローバルな観光現場において、実践できる能力の獲得ができます。

●授業内容

- 1週目 ガイダンス：ゼミの進め方、方針
- 2週目 フィールドワーク準備 豊平地区概説
- 3週目 フィールドワーク 街歩き（1）
- 4週目 報告書作成 フィールドワーク
- 5週目 フィールドワーク 街歩き（2）
- 6週目 報告書作成 フィールドワーク
- 7週目 フィールドワーク 観光インフラの実態
- 8週目 報告書作成 フィールドワーク
- 9週目 フィールドワーク準備 ハラルツーリズムとは？
- 10週目 フィールドワーク 札幌マシジド訪問
- 11週目 フィールドワーク ハラル対応施設訪問
- 12週目 報告書作成 フィールドワーク
- 13週目 フィールドワーク準備 古民家
- 14週目 フィールドワーク 古民家残存状況
- 15週目 報告書作成 フィールドワーク
- 16週目 振り返り・講評。但し、やむを得ず、15週目までの授業内容を実施できなかった場合は補講授業を行う。

●準備学修（予習・復習）の具体的な内容及びそれに必要な時間

- ・予習  
参考書や関連文献の理解に努める（1時間程度）。
- ・復習  
フィールドワークの準備や実施後の考察をノートにまとめる（30分程度）。

●成績評価の方法・基準

フィールドワークの実施と報告書作成を主要評価項目とします。

●履修上の留意点

- ・遅刻や私語などの迷惑行為を慎むこと。改善されない場合は不合格となることがあります。
- ・LMS（学習管理システム）として、グーグルclassroomを使用します。クラスコードは「xudy4yh」です。履修登録完了後、全員グーグルclassroomへの参加手続きをしてください。なお、コースパワーは一切使用しないので、ご注意ください。
- ・新型コロナウイルス感染症状況次第では、フィールドワーク実施を中止し、遠隔授業（講義）に変更します。その場合のWeb会議ツールはMeetです。IT環境の整備をお願いします。

●課題に対するフィードバックの方法

報告書については、基準に基づいて3～5段階に評価して返却します。

●テキスト

特になし。必要に応じてレジュメを配布する

●参考書

佐々木良昭『ハラルマーケット最前線』（実業之日本社）1650円  
 豊平地区郷土史発行委員会『郷土史豊平地区一四〇年 1857～1997』限定版

●更新日付

2022/01/29 02:52